

Rotary



ロータリーは世界をつなぐ

2019～2020年度 マーク・ダニエル・マローニョ 副会長テーマ

## WEEKLY BULLETIN

2020年6月18日(3355例会)(創立69周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3269

■呉RC 2019～2020年度テーマ 「語り合いから始まるクラブの絆」

会 長 志々田 幸 治  
副 会 長 山 村 貞 夫 幹 事 大 塩 俊 会長エレクト 長 尾 正 嗣  
直前会長 森 澤 大 司 会 計 天 野 成 幸 会場監督 坂 田 健 治

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル  
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120  
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30  
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

## 今週のメインプログラム

## 次週のメインプログラム

## 次年度役員担当例会

## 事業報告

## 第3354例会記録【6月11日(木)】

【プログラム】 ◇社会奉仕委員会と出席プログラム委員会の合同企画

新会員卓話 寺坂 薫君(認知症について)

【出席率】 前々回 92.31% 今回 85.07%(会員70名・欠席10名・免除3名)

【来客】 ◇三宅清嗣さん、増岡真一さん、神田健治さんの同伴者 株式会社呉阪急ホテル代表取締役社長  
江山恭弘様◇明神 博さん、三宅清嗣さんの同伴者 広島ガス株式会社呉支店 執行役員 呉支店長  
平野誠宏様◇三宅清嗣さん、大之木精二さんの同伴者 株式会社広島銀行呉支店 執行役員 呉支店長  
廣江裕治様

【他クラブ出席者】 ◇海生(知)君(6/12北海道2500ロータリーEクラブ) 1名

【欠席者】 ◇沖田・海生(知)・中野・福田・藤井・三宅・向井・屋敷・山村・菅原君 10名

【出席免除者】 ◇奥川・海生(孝)・武田(保)君 3名

【会長報告】 ◇退会式…尾田秀文会員 会長より送別挨拶

◇屋敷隆明会員 退会のご報告

【幹事報告】 ◇リスト配布、関心のある方は、事務局まで問い合わせください。

◇次週は次年度担当例会の予定です。例会行事も込み合っていますので、10分ほど延長の可能性が  
あります。【委員会報告】 ◇次年度石田直樹幹事…本日13:45～被選理事会が開催されます、また18:00～第2回クラブ協  
議会を開催します。

◇ロータリーの友5/6月合併号のご紹介…親睦活動委員会 高橋征司委員長

【S.A.A】 ニコニコ



◇入会記念日の紹介(4～6月分)、事業所設立記念日の紹介(4～6月分)

◇尾田秀文さん…長い間大変お世話になりました。

◇日下美穂さん…NHK(Eテレ)『チョイス@病気になったとき～今知りたい!新型コロナ対策①  
高血圧のあなたへ～』が6月6日に放送され日下が出演しました。明日、6月12日(金)正午から【E  
テレ】で再放送されます。内容はよくまとまって参考にさせていただけるとおもいます。新しい情報も  
盛り込まれた「新型コロナ特別編」を是非ご覧ください。

◎ニコニコ基金累計金額 1,575,000円

## ③ ロータリーと私

松田 修典



呉ロータリークラブに入ったのは昭和58年6月です。当時は国立呉病院の産婦人科の医長でした。会員だった当時の国立の衣笠院長は足が御不自由で、毎週木曜日はお供して例会に通ったものです。父、私、さらに2年後には大矢整形外科を継いだ弟の宏典も入ったため、一時は親子3人がロータリーで一緒でした。

私はロータリーで育ったようなものです。昔は家族あつてのロータリー。家族例会は親密で、会員の家族ぐるみの交流が盛んでした。ロータリーメンバーがわが家に来た写真がたくさん残っています。だからロータリーに入っても全く違和感はありませんでした。

ロータリーの活動で記憶に残るのは真鍋ガバナ一年に地区の米山担当をしたことでしょうか。診療の合間に、地区をあちこち回り、昔の阪急ホテルの会議室で留学生の審査をしました。米山のことならなんでも聞いてくれ、というほど勉強しましたね。

幹事をやってから、遅からず早からず、の時期に会長もやりました。ロータリーとしての活動ではないのですが、楽しかったのはワイン会です。私が会長エレクトの時代、被選理事会の懇親会の時に初めて開いたんです。私はワインの収集をしており、今でも千本くらい持っています。当時の阪急ホテルの鈴木社長がやりましょう、と開いてくれました。今に至るまで年に3回ぐらい、続いているのはうれしいことです。

私がロータリーでこだわりがあるのは職業分類です。ロータリー創設時の理念の一つ。会員は、そのクラブにおける職業の代表ということです。呉ロータリークラブでもバランスをいろいろ考えてきました。例えば開業医にしても内科の方がおられるから、この方は呼吸器科として入ってもらおう、とか。今は一業種一人という原則がなくなりました。

もう一つはメイクです。平成14年に97歳で亡くなった父は、直前まで例会に出ていました。創立早々にうっかり忘れた以外は休んだことはなく、病気をしても手術をしても、きちんとメイクをしていました。私も入会以来、欠席はゼロです。例会に出られない場合はメイクを前取りします。今は呉東、呉南があつて近くですぐメイクができる上に、期間も1年間有効となりました。いつでもできるとなれば、出席はどうでもいい、ということにならないでしょうか。出席と職業分類というロータリーの基本原則が崩れてきたのは、世界的なロータリアンの減少と退会防止の苦肉の策であり、しょうがないとは思いますが。とにかく出る、という気持ちを持つことが大切だと思います。

呉ロータリークラブは、いいクラブです。一番いいのは質素なところ。ロータリーの基本は「ウィ・サーブ」ではなく「アイ・サーブ」です。記念事業などを除けば一人ひとりが見えないところでサービスする。陰徳陽報がロータリーの教えです。



呉ロータリーの仲間たちと